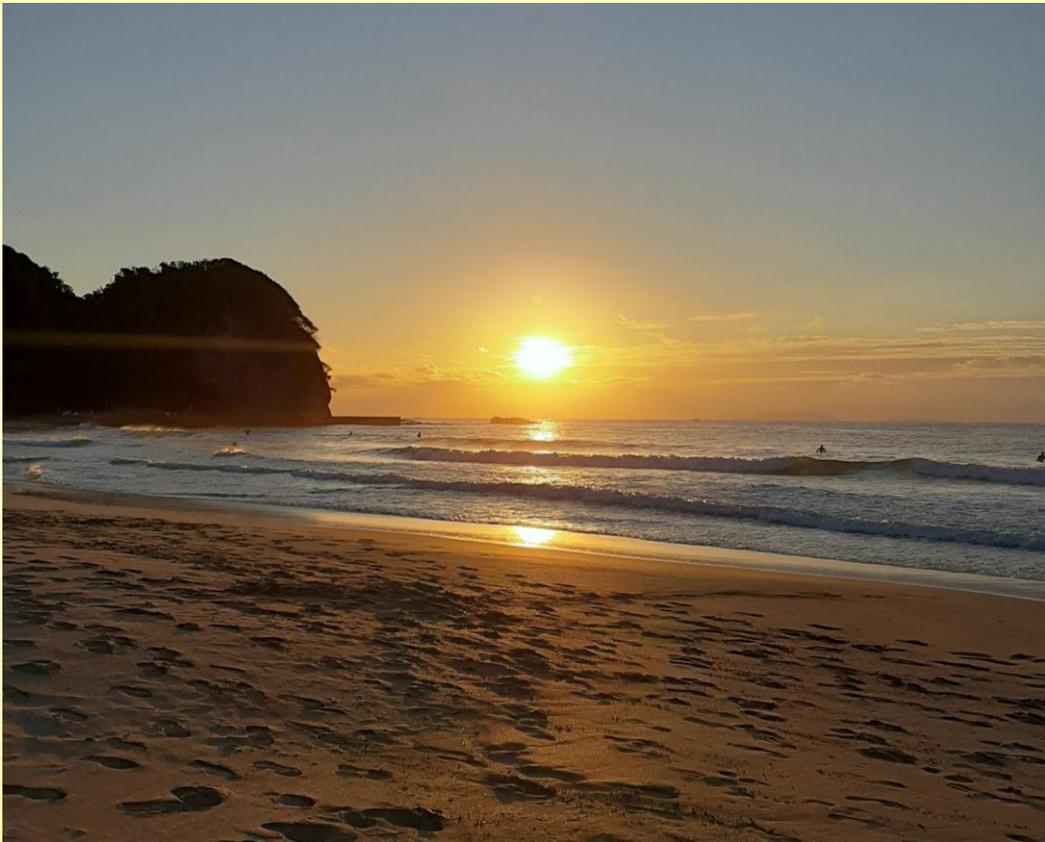


令和7年 犯罪のあらまし



下田警察署 下田警察署管内防犯協会

凡 例

★ 犯罪のあらましに用いている用語等の意味は次のとおりです。

- ◆ 認知件数……………届け出、現行犯逮捕等により犯罪発生が認知された件数
- ◆ 検挙件数……………自署及び他署管内の事件を検挙した件数
- ◆ 刑法犯……………殺人・強盗・窃盗・詐欺等刑法に規定されている犯罪(交通事故関係の業務上過失致死傷を除く)
 - 凶悪犯……………殺人・強盗・放火・強制性交等の罪
 - 粗暴犯……………暴行・傷害・脅迫・恐喝等の罪
 - 窃盗犯……………侵入盗・非侵入盗等の通称「泥棒」と呼ばれるもの
 - 〈空 き 巣〉 家の人不在時に住宅に侵入し、金品を盗むもの
 - 〈忍 込 み〉 夜間、家の人不在時に住宅に侵入し、金品を盗むもの
 - 〈居 空 き〉 家の人不在時に住宅に侵入し、金品を盗むもの
 - 〈出 店 荒 し〉 休日または夜間に人のいない店舗等に侵入し、金品を盗むもの
 - 〈部 品 ね ら い〉 車や船等に取り付けてある部品や付属品を盗むもの
 - 知能犯……………詐欺・横領等の罪
 - 風俗犯……………賭博、わいせつ等の風俗的犯罪
- ◆ 特別法犯……………刑法犯以外の諸法令違反(交通違反を除く)
- ◆ 犯罪少年……………罪を犯した14歳以上20歳未満の少年
- ◆ 触法少年……………刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年
- ◆ 不良行為少年…刑罰法令には触れないが、飲酒・喫煙・深夜はいかい等自己又は他人の徳性を害する行為をした少年

目次

第1 静岡県の犯罪

1 刑法犯.....	1
(1) 県下の認知・検挙状況の推移.....	1
(2) 警察署別の認知状況.....	1
(3) 罪種別の認知・検挙状況.....	2
2 特別法犯.....	3
3 少年犯罪.....	4
4 暴力団犯罪.....	5
5 来日外国人犯罪.....	5

第2 下田警察署管内の犯罪

1 刑法犯.....	6
(1) 市町別の認知状況.....	6
(2) 罪種別の認知・検挙状況.....	7
(3) 窃盗犯の手口.....	8
(4) 月別の刑法犯認知状況.....	8
2 特別法犯.....	9
3 少年犯罪.....	10
(1) 罪種別・年齢別状況.....	10
(2) 不良行為少年の補導状況.....	10
4 暴力団犯罪.....	11
5 来日外国人犯罪.....	11
6 保護.....	12
7 行方不明者.....	12
8 特殊詐欺.....	13
9 SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺.....	13

第3 地域安全活動

1 地域安全活動とは.....	14
2 地域安全推進員制度.....	14
3 地域安全推進員の活動.....	14
4 青色防犯パトロール.....	14
5 交番・駐在所の活動.....	15
犯罪の被害を防ぐ！防犯指導・パトロール.....	16
地域住民と力を合わせて 犯罪をなくそう.....	17
6 不審者から子どもを守る.....	18
相談窓口.....	20
警視庁推奨特殊詐欺対策アプリ.....	21, 22

第1 静岡県の犯罪

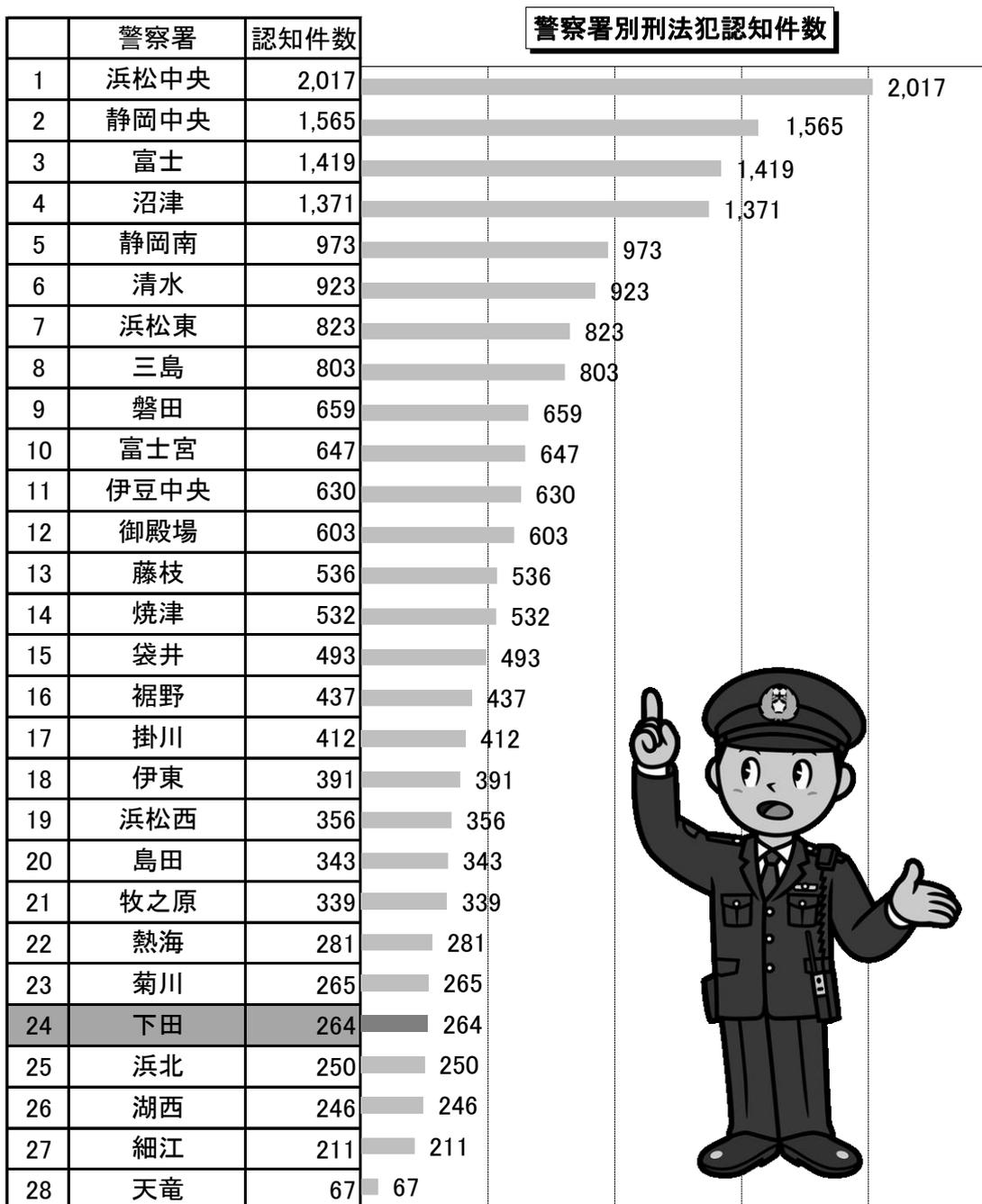
1 刑法犯

(1) 県下の認知・検挙状況の推移 ～認知件数は増加・検挙件数は減少～

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
認知件数	19,659	17,876	15,370	14,440	14,269	15,612	16,339	17,856
検挙件数	8,078	8,114	8,043	8,067	7,096	7,454	8,144	8,135

(2) 警察署別の認知状況 ～下田警察署は28署中24番目～

各警察署の刑法犯認知(発生)状況は、次のとおりです。下田署は前年より74件多い264件で、28署中24番目でした。



(3) 罪種別の認知・検挙状況 ～認知件数・検挙人員は増加・検挙件数は減少～

認知件数は、17,856件で、前年に比べて1,517件(9.3%)増加しました。なかでも、窃盗犯の認知件数は11,666件で、前年に比べ1,041件(9.8%)増加しました。

検挙件数は、8,135件で、前年に比べ9件(0.1%)減少し、検挙人員は5,908人で、前年に比べ308人(5.5%)増加しました。検挙人員5,908人のうち、20歳以上は5,311人、少年は597人でした。そのほか、14歳未満で刑罰法令に触れる行為をして補導された少年は193人でした。

年次 罪種別	令和7年			令和6年		
	認知件数	検挙件数	検挙人員	認知件数	検挙件数	検挙人員
総数	17,856	8,135	5,908	16,339	8,144	5,600
凶悪犯	182	134	142	163	173	172
粗暴犯	2,025	1,764	1,934	1,831	1,753	1,846
窃盗犯	11,666	4,547	2,606	10,625	4,464	2,396
侵入窃盗	1,086	548	98	1,277	552	96
乗り物盗	3,379	460	164	2,951	296	149
非侵入窃盗	7,201	3,539	2,344	6,397	3,616	2,151
知能犯	1,315	467	284	1,095	506	316
風俗犯	437	350	249	387	306	237
その他	2,231	873	693	2,238	942	633

検挙人員の成人・少年別及び触法少年人員

検挙人員	令和7年	令和6年	増減
総数	5,908	5,600	308
20歳以上	5,311	5,154	157
少年	597	446	151
触法少年	193	168	25



2 特別法犯 ～検挙件数は増加・送致人員は減少～

検挙件数は、1,473件で、前年に比べ49件(3.4%)増加し、送致人員は1,127人で前年に比べ72人(6.0%)減少しました。

違反法令別に送致人員をみると、覚醒剤取締法が214人で最も多く、次いで麻薬等取締法が170人、廃棄物処理法が159人と続きました。

年次 違反法令別	令和7年		令和6年		増減	
	検挙件数	送致人員	検挙件数	送致人員	検挙件数	送致人員
総数	1,473	1,127	1,424	1,199	49	-72
入管法	69	36	85	49	-16	-13
軽犯罪法	137	137	175	187	-38	-50
迷惑行為等防止条例	93	68	65	49	28	19
ストーカー規制法	26	26	30	24	-4	2
風営適正化法	16	22	11	24	5	-2
二十歳未満ノ者ノ 喫煙禁止法	4	4	11	11	-7	-7
青少年保護育成条例	12	8	26	21	-14	-13
児童買春・ 児童ポルノ禁止法	59	27	70	44	-11	-17
犯罪収益移転防止法	85	62	77	65	8	-3
銃刀法	65	43	92	69	-27	-26
麻薬等取締法	275	170	52	30	223	140
大麻草栽培規制法	4	2	204	155	-200	-153
覚醒剤取締法	321	214	216	143	105	71
麻薬等特例法	16	14	12	12	4	2
廃棄物処理法	139	159	144	159	-5	0
漁業法	4	6	11	14	-7	-8
電波法	15	15	18	20	-3	-5
その他	133	114	125	123	8	-9

3 少年犯罪 ～刑法犯は増加・特別法犯は減少～

検挙・補導した少年は、刑法犯が892人で、前年に比べ171人(23.7%)増加し、特別法犯は102人で、前年に比べ5人(4.7%)減少しました。

刑法犯では、強盗・放火等の凶悪犯は9人で前年に比べて7人(43.8%)減少し、暴行・傷害等の粗暴犯は146人で、前年に比べ26人(21.7%)増加しました。

窃盗犯は457人で、前年に比べて142人(45.1%)増加しました。

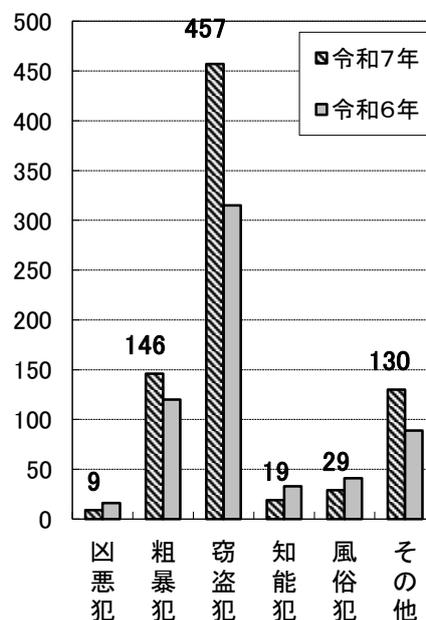
特別法犯では、児童買春・児童ポルノ禁止法違反が13人で、前年に比べ17人(56.7%)減少し、軽犯罪法は18人で、前年に比べ2人(10.0%)減少しました。

区分	年次		
	令和7年	令和6年	増減
総数	892	721	171
刑法犯	790	614	176
犯罪少年	597	446	151
触法少年	193	168	25
特別法犯	102	107	-5
犯罪少年	94	96	-2
触法少年	8	11	-3



刑法犯(少年)罪種別発生状況(前年比)

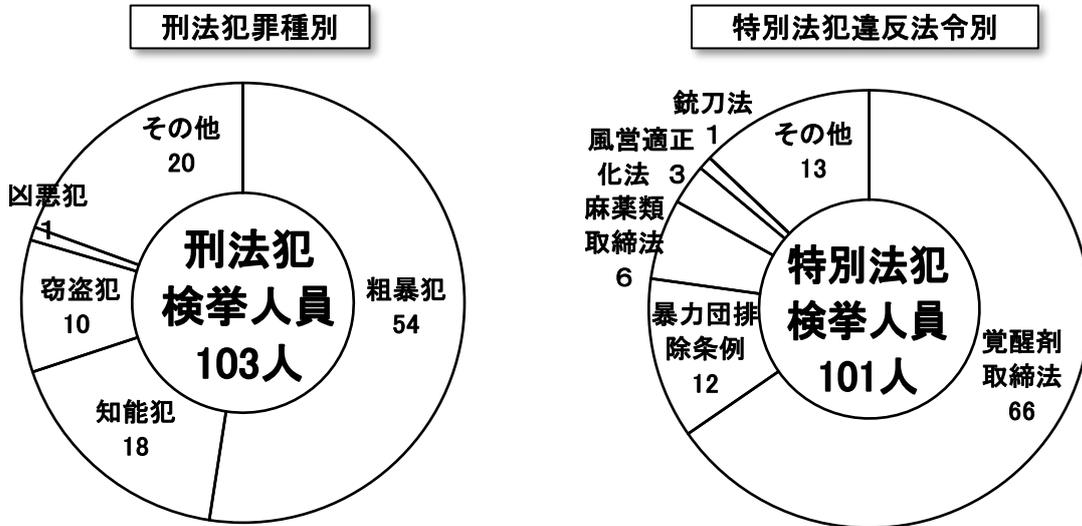
区分	年次		
	令和7年	令和6年	増減
総数	790	614	176
凶悪犯	9	16	-7
粗暴犯	146	120	26
窃盗犯	457	315	142
知能犯	19	33	-14
風俗犯	29	41	-12
その他	130	89	41



4 暴力団犯罪 ～検挙件数・検挙人員ともに減少～

暴力団犯罪の検挙件数は、248件で前年に比べ116件(31.9%)減少し、検挙人員は204人で、前年に比べ25人(10.9%)減少しました。

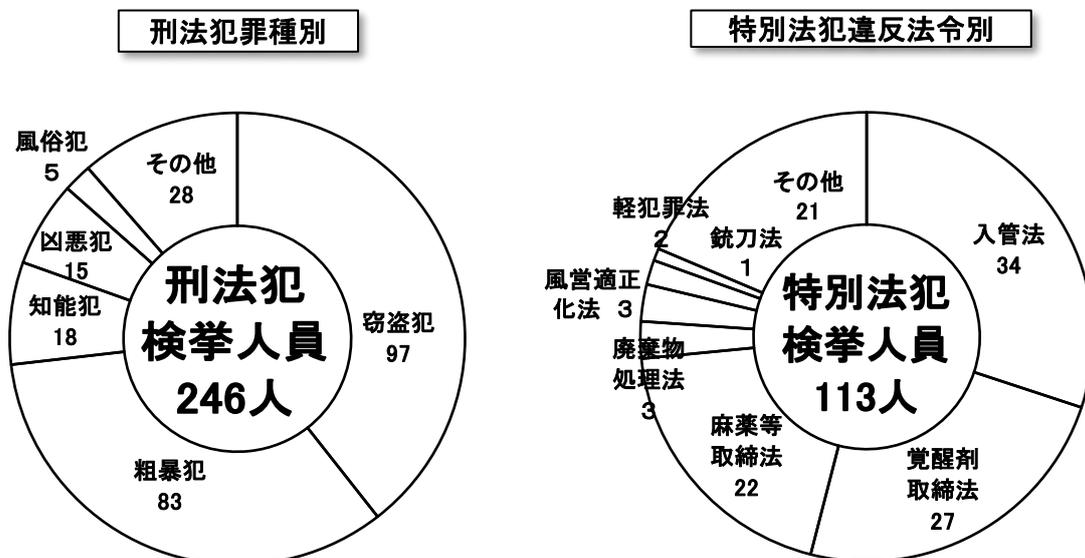
年次	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
検挙件数	567	465	268	298	364	248
検挙人員	369	304	229	272	229	204



5 来日外国人犯罪 ～検挙件数・検挙人員ともに増加～

来日外国人による犯罪の検挙件数は866件で、前年に比べ245件(39.5%)増加し、検挙人員は359人で、前年に比べ15人(4.4%)増加しました。

年次	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
検挙件数	669	668	533	458	621	866
検挙人員	334	351	289	311	344	359



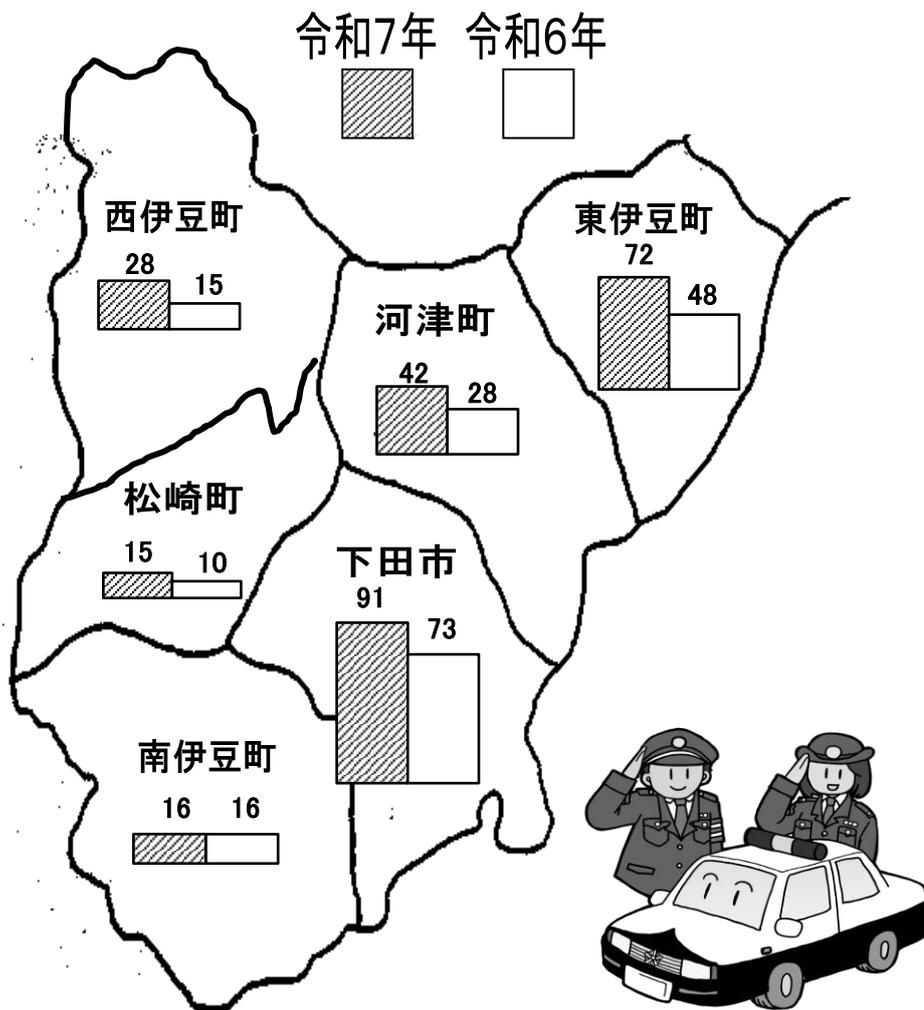
第2 下田警察署管内の犯罪

1 刑法犯

(1) 市町別の認知状況

下田警察署管内の刑法犯の認知件数は264件で、前年に比べ74件(38.9%)増加しました。

市町別認知状況は、下図のとおりです。認知件数が最も多いのは、下田市の91件(前年比+18件)で、最も少ないのは松崎町の15件(前年比+5件)でした。



市町別認知状況

	下田市		東伊豆町		河津町		南伊豆町		松崎町		西伊豆町	
	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
認知件数	91	73	72	48	42	28	16	16	15	10	28	15

(2) 罪種別の認知・検挙状況 ～認知件数・検挙件数・検挙人員すべて増加～

罪種別にみると、認知件数で一番多かったのは窃盗犯145件で、前年に比べ49件(51.0%)増加しました。次いで、粗暴犯の35件で、前年に比べ15件(75.0%)増加しました。また、検挙人員89人のうち、20歳以上は88人、少年は1人、触法少年は2人でした。

年次 罪種別	令和7年			令和6年		
	認知件数	検挙件数	検挙人員	認知件数	検挙件数	検挙人員
総数	264	117	89	190	87	82
凶悪犯	3	2	1	2	2	2
粗暴犯	35	30	33	20	21	25
窃盗犯	145	44	35	96	42	33
侵入盗	38	3	2	18	5	4
乗り物盗	10	4	2	6	1	1
非侵入窃盗	97	37	31	72	36	28
知能犯	19	4	1	18	6	4
風俗犯	11	6	7	6	2	1
その他	51	31	12	48	14	17

検挙人員の成人・少年別及び触法少年人員

検挙人員	令和7年	令和6年	増減
総数	89	82	7
20歳以上	88	80	8
少年	1	2	-1
触法少年	2	0	2

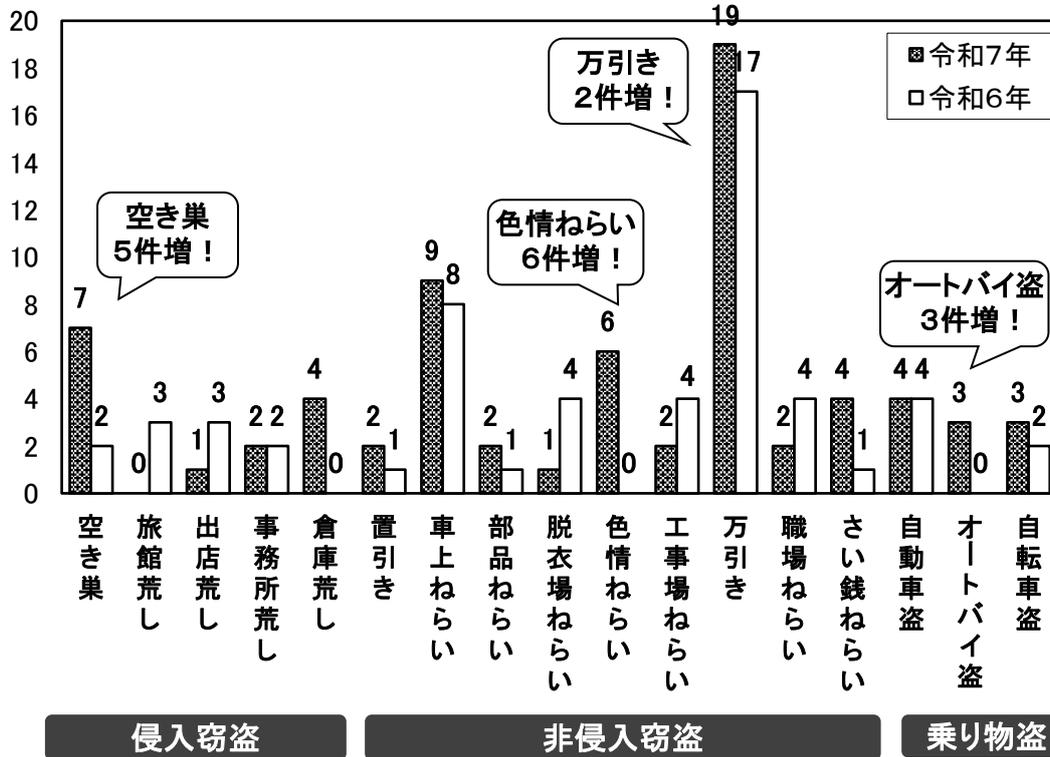


(3) 窃盗犯の手口

窃盗犯145件のうち、侵入窃盗は38件で前年に比べ20件(111.1%)増加しました。

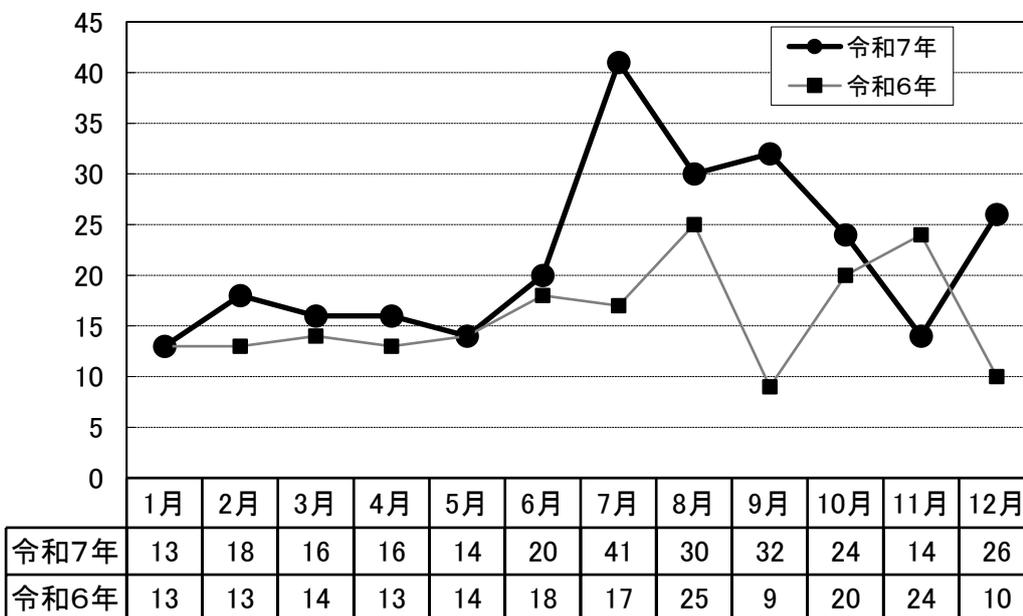
非侵入窃盗は97件で前年に比べ25件(34.7%)増加し、万引きの発生が目立ちました。

また、乗物盗10件で前年より4件(66.7%)増加し、なかでもオートバイ盗が3件増加しました。



(4) 月別の刑法犯認知状況

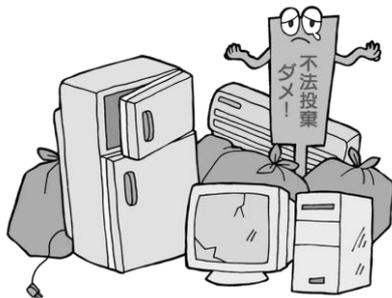
月別の刑法犯認知件数が最も多かったのは7月の41件で、前年最も多かったのは8月で25件でした。



2 特別法犯 ～検挙件数・検挙人員ともに減少～

検挙件数は24件で、前年に比べ1件(4.0%)減少し、検挙人員は22人で、前年に比べ2人(8.3%)減少しました。

違反法令別に検挙人員をみると、廃棄物処理法が8人で最も多く、次いで覚醒剤取締法が6人と続きました。



年次 違反法令別	令和7年		令和6年	
	検挙件数	検挙人員	検挙件数	検挙人員
総数	24	22	25	24
入管法	1	1	0	0
軽犯罪法	2	2	1	1
迷惑行為等防止条例	1	1	1	1
児童買春・ 児童ポルノ禁止法	1	0	0	0
犯罪収益移転防止法	2	1	1	0
銃刀法	2	1	4	4
狩猟法	0	0	1	1
麻薬等取締法	2	1	0	0
大麻草栽培規制法	1	1	1	1
覚醒剤取締法	7	6	8	6
廃棄物処理法	4	8	5	5
漁業法	0	0	2	4
その他	1	0	1	1

3 少年犯罪 ～刑法犯・特別法犯ともに減少～

検挙・補導した少年は1人で、前年に比べ刑法犯は1人(50.0%)減少し、特別法犯は1人(100.0%)減少しました。

(1) 罪種別・年齢別状況

罪種別	年次	令和7年						令和6年	
		総数	触法少年	犯罪少年					総数
				14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	
総数		1		1					3
刑法犯		1		1					2
暴行									
脅迫									
非侵入窃盗									1
詐欺									
性的姿態撮影等処罰法		1		1					
その他									1
特別法犯									1
漁業法									1
迷惑行為等防止条例									
児童買春・児童ポルノ禁止法									

(2) 不良行為少年の補導状況

不良行為少年として補導された少年は、32人(うち女子6人)で、前年24人(うち女子4人)より8人(33.0%)増加しました。行為別では喫煙が16人(前年比+7人)で最も多く、次いで深夜はいかいが10人(前年比+1人)と続きました。

学識別	総数	小学生	中学生	高校生	大学生	のその学 の生他	有職少年	無職少年
総数	32 (6)		3 (1)	9 (2)	2	1	11 (3)	6
飲酒	4 (1)				2		2 (1)	
喫煙	16 (3)			2 (1)		1	8 (2)	5
家出	1 (1)		1 (1)					
深夜はいかい	10 (1)		2	7 (1)			1	
不良交友	1							1



()内は内数で女子

4 暴力団犯罪 ～検挙件数は減少～

暴力団犯罪の検挙は、刑法犯3件・4人、特別法犯3件・3人、計6件・7人で、前年に比べ検挙件数は2件(25.0%)減少、検挙人員は同数でした。

年次 罪種別	令和7年		令和6年	
	検挙件数	検挙人員	検挙件数	検挙人員
総数	6	7	8	7
刑法犯	3	4	3	3
暴行	1	1		
傷害			1	1
恐喝	1	2	1	1
窃盗				
詐欺				
器物損壊等			1	1
その他	1	1		
特別法犯	3	3	5	4
覚醒剤取締法	2	2	4	3
その他	1	1	1	1

5 来日外国人犯罪 ～検挙件数・検挙人員ともに減少～

来日外国人による犯罪の検挙件数は2件、検挙人員は2人で、前年に比べ検挙件数は2件(50.0%)減少、検挙人員は2人(50.0%)減少しました。

年次 罪種別	令和7年		令和6年	
	検挙件数	検挙人員	検挙件数	検挙人員
総数	2	2	4	4
刑法犯	1	1	2	2
窃盗犯			1	1
粗暴犯	1	1		
その他			1	1
特別法犯	1	1	2	2
入管法	1	1		
銃刀法			1	1
その他			1	1

6 保 護

令和7年中、取り扱った保護人員は90人でした。

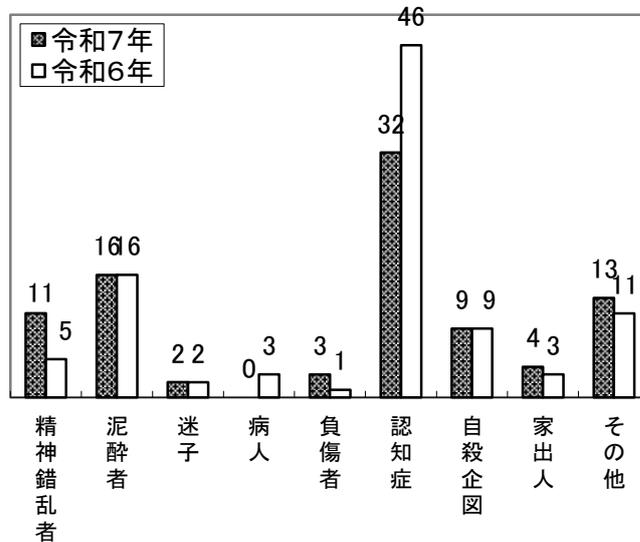
(1) 保護された人員(男女別)

年次	男女別		計
	男	女	
令和7年	48	42	90
令和6年	53	43	96



(2) 保護の理由

保護の理由は、下グラフのとおりです。



7 行方不明者

令和7年中、届出のあった行方不明者は19人でした。

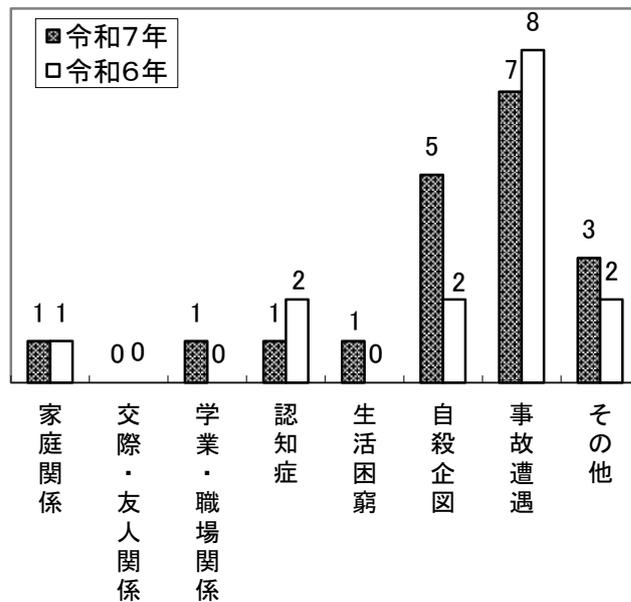
(1) 男女別

年次	男女別		計
	男	女	
令和7年	13	6	19
令和6年	9	6	15



(2) 行方不明の動機・原因

行方不明の動機・原因は、下グラフのとおりです。



8 特殊詐欺（暫定値）

令和7年中、下田警察署管内では、特殊詐欺が4件発生し、4,380万円の被害があり、件数は前年に比べ2件減少、被害額は1,560万円増加しました。

また、下田警察署で発生した特殊詐欺は、オレオレ詐欺が3件、被害額は4,200万円、キャッシュカード詐欺盗が1件、被害額は180万円でした。

静岡県内における令和7年特殊詐欺手口別認知状況（暫定値）

	件数	被害総額	前年同期比				
			件数	被害総額	件数	被害総額	
主要な手口	オレオレ詐欺	321	26億3,704万円	+84	(+35.4%)	+15億5,968万円	(+144.8%)
	預貯金詐欺	14	2,331万円	-7	(-33.3%)	+2,390万円	(+11.4%)
	架空料金請求詐欺	35	1億7,524万円	-14	(-28.6%)	-1億4,961万円	(-46.1%)
	還付金詐欺	13	1,930万円	-17	(-56.7%)	-2,813万円	(-59.3%)
	キャッシュカード詐欺盗	33	5,263万円	+9	(+37.5%)	+1,099万円	(+26.4%)
その他5型	36	1億1,388万円	+14	(+63.6%)	+2,320万円	(+25.6%)	
特殊詐欺全体	452	30億2,140万円	+69	(+18.0%)	+14億1,852万円	(+88.5%)	

このキーワードが出たら詐欺!!

- * あなたの口座が犯罪に利用されている・共犯の疑いがある
ビデオ通話やSNSでやり取りしましょう
- * 有料動画サイトの料金が未納です・連絡がないと裁判になる
コンビニで電子マネーカードを購入して
- * 保険料、医療費の戻りがあります・すぐにATMで手続きして
- * 現金が当選したので受取手数料を支払って



9 SNS型投資・ロマンス詐欺

令和7年中、下田警察署管内では、SNS型投資・ロマンス詐欺が6件発生し、約1億4,200万円の被害がありました。静岡県内では271件発生し、約40億6,500万円の被害がありました。

このようなキーワードに注意！

SNS・投資・好意・マッチングアプリ・トークアプリ・必ず儲かる・お金が必要

被害に遭わないために…

- ・自宅の電話を留守番電話に設定する
- ・迷惑悪質電話防止装置などを活用する
- ・国際電話拒否設定をする【国際電話不取扱センター 0120-210-364】
- ・家族間で合言葉を設定したり、電話でお金のお話をしない等ルールを決める
- ・不安を感じたら一人で考えず、必ず家族や警察等に相談する

下田警察署管内防犯協会 SNS配信中！

下田警察署管内の犯罪情報・詐欺電話多発時の注意喚起・防犯対策等を配信



フェイスブック・インスタグラムで
『下田防犯』または『shimoda_bouhan』で検索
QRコードからもフォローできます！



第3 地域安全活動

1 地域安全活動とは

安全で住みよい社会を実現するための活動で、警察が行う地域防犯活動とともに、地域のみなさんの自主的な活動として行われる犯罪や災害などを未然に防止する活動を言います。

2 地域安全推進員制度

安全で住みよい地域社会を実現するため、その活動の中心となる地域の実情に精通している人を「地域安全推進員」として交番・駐在所単位に選定し、下田警察署長と下田警察署管内防犯協会長(下田市長)が連名で委嘱しています。

令和7年度は88名(内女性21名)の方を委嘱しました。

3 地域安全推進員の活動

令和7年中、地域安全推進員が中心となって行った各地域の主な活動事例は以下のとおりです。

- * 青色防犯パトロール
- * 子どもの見守り活動
- * 各種被害防止キャンペーン



4 青色防犯パトロール

青色回転灯装着車両によるパトロール(青色防犯パトロール)は、防犯活動をしている団体が許可を受けて活動するもので、地域における犯罪の未然防止を目的としています。

地域の人たちによるパトロール活動は、犯罪抑止に大きな効果があると言われていますが、青色回転灯は大変目立つとともに広範囲をパトロールできることから、より大きな犯罪抑止効果が期待されています。

令和7年末現在、管内各市町役所、下田市教育委員会、下田警察署地域安全協議会、下田警察署少年警察ボランティア連絡協議会、西伊豆地区安全安心推進協議会、熱川防犯協会、下田小学区安全会議、下田警察署管内防犯協会の皆様のご協力で64台が活動しています。



5 交番・駐在所の活動

交番・駐在所

交番・駐在所は、地域住民の日常生活の安全と平穏を確保するための、地域に密着した「生活安全センター」としての役割を担っています。

交番は、交替制の警察官で運用され、24時間警察官が活動しています。

駐在所は、警察官が勤務場所と同一の施設内に居住しながら、地域住民と密着した諸活動を行っております。

巡回連絡

巡回連絡は、交番・駐在所の警察官が各家庭・事務所等を訪問し、犯罪を未然に防止する方法や、被害を受けた場合の措置等についての指導、困りごと、要望・意見等の聴取など、地域とのコミュニケーションを図るための活動です。



パトロール

パトロールは、パトカー及び交番・駐在所の警察官が一定の地域において、無線機を携帯して常に警察署と連携をとりながら、急訴事案に備えるとともに、不審者に対する警戒等を行う所外活動です。

緊急通報はためらわずに110番!

県内からの110番は、静岡県警察本部内の『110番センター静岡』につながり、近くにいるパトカーや警察官が現場(あなたのいる場所)に向かいます。

携帯電話からの通報は現場を離れず立ち止まって通話してください。また、**あわてず落ち着いて**、次のことをはっきり答えて下さい。

1. 何かあったのか (用件)
2. いつあったのか (時間)
3. どこであったのか(現場)
4. だれが (犯人)
5. 近くの目標は (建物等)



犯罪の被害を防ぐ！防犯指導・パトロール

こども園や小学校などでの防犯教室や、金融機関での強盗対処訓練など、様々な防犯活動を実施しています。

こども園での防犯教室



下田認定こども園

小学校での防犯教室



下田市立稲生沢小学校

金融機関での強盗対処訓練



静岡銀行 下田支店

しずおかランニングパトロール



登録ランナーや役場職員とパトロール

電子マネー利用の詐欺防止POP配布



エディオン下田店

特殊詐欺被害防止活動



老人会などでの詐欺被害防止講話

地域住民と力を合わせて 犯罪をなくそう

各地域において、地域安全推進員の皆様と犯罪被害防止のための防犯パトロールや防犯広報活動を行いました。

管内の警備会社と下校時の見守り活動



南伊豆町立南伊豆東小学校



下田市立下田小学校

青色防犯パトロール活動



地域安全運動 防犯パトロール出発式

特殊詐欺被害防止キャンペーン



西伊豆町ふるさとまつり



静岡銀行松崎支店



三島信用金庫・静岡銀行河津支店

6 不審者から子どもを守る

全国では子どもを狙った重大犯罪が発生しています。事件に至らなくても「声かけ事案」や「不審者の出沒」など、子どもの安全について不安をお持ちのことと思います。地域ぐるみで子どもたちを守るために、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

『子どもをまもる家』『かけこみ110番の家』ってなあに？

- * 知らない人に声をかけられた
- * 知らない人に後をつけられた
- * 無理やり連れて行かれそうになった
- * 体を触られた



この看板が目印！

など、危ない目にあったり、怖い思いをして助けてほしい時にこの看板のある家や商店に逃げ込みましょう。

かけこんだらどんなことをしてくれるの？

逃げ込んできた人を保護してくれます。必要に応じて110番通報のほか、電話を貸してくれます。

『いかのおすし』をおぼえよう

- いか 知らない人にはついて いか ない
- の 知らない人の車に の らない
- お 『助けて！』と お おごえを出す
- す こわかったら大人のいる方に す ぐに逃げる
- し どんな人が何をしたか家の人に し らせる

最後に自分の身を守るのは子ども自身です。
いざという時に危険を回避できるよう『いかのおすし』を覚えましょう。



静岡県警察X(旧Twitter)

皆様の安全・安心のために、旬な情報をお届けします！

- 子どもの安全情報
- 身近な犯罪発生情報
- 振り込め詐欺等の発生情報
- サギ電話(不審電話)入電情報



PCまたはスマホから @fuji_bouhan または 静岡県警察 で検索！

安全・安心を持ち歩こう!

犯罪、不審者や事故
情報をマップで確認!



ブザーと光で
ちかみを撃退!



まちをパトロール!
あなたも警察官!

いますぐ
ダウンロード!

静岡県警察防犯アプリ どこでもポリス

ダウンロードは
こちらから!



設定方法は
こちらから!



どこでもポリス



静岡県警察
SHIZUOKA PREF. POLICE

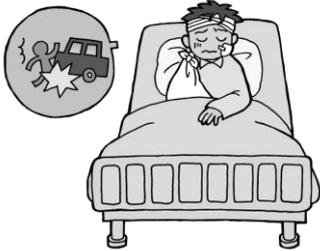
～1人で悩まずご相談ください～

困りごと、悩みごとの相談は警察署、交番、県・市町の相談窓口へ

下田警察署 0558-27-0110
警務課・生活安全課

賀茂広域消費生活センター
イヤヤ
188または
・県民相談 0558-24-2199
離婚や相続等の生活相談
・消費生活相談 0558-24-2299
契約上のトラブルや製品事故等の相談

県警ふれあい相談室
054-254-9110 又は
(プッシュ回線) #9110
事件事故や犯罪被害に関する相談



少年サポートセンター
フリーダイヤル ナヤミ シュート
0120-783-410
少年の非行や犯罪被害等に関する相談



不正アクセス110番
054-255-3180
不正アクセスに関する相談



性犯罪被害110番
フリーダイヤル ナヤミ ハナソウ
0120-783-870
(プッシュ回線) #8103
性犯罪被害相談



暴力追放



暴力相談
054-254-8930
フリーダイヤル ゴヨウヤクザゼロ
0120-548-930
暴力団による犯罪被害・困り事等の相談



急増する特殊詐欺！ 日常に潜む脅威に対策を！

警察庁推奨特殊詐欺対策アプリ

詐欺バスター™ Lite

国際電話・詐欺電話を 自動でブロック*

特殊詐欺の疑いがある番号への発着信は画面上に警告を表示、自動的な着信拒否の設定も可能です。さらにAndroidでは特殊詐欺で多く使われている海外からの国際電話を自動でブロックすることもできます。

*1 国際電話を自動でブロックできるのはAndroidのみ

*2 iPadOSではご利用いただけません。

詐欺電話が着信



詐欺電話へ発信



警察をはじめとした公的機関からの情報提供など
複数のデータを活用して詐欺電話を検知します。



詐欺バスターLiteは
「警察庁推奨アプリ」
として認定されています。



ダウンロードは
正規のアプリストアから！

インストールは
こちら



知らない番号でも企業の発信元がひと目でわかる!

詐欺対策 by NTTタウンページ

「詐欺対策 by NTTタウンページ」アプリ4つの特長

特長
1

要注意番号リスト内の
番号の場合

「要注意番号」^{※1}は
発着信時^{※2}に
遮断または警告!^{※3}



※画面は警告の表示例

<着信時の画面イメージ>

特長
2

iタウンページの
登録事業者の場合

全国
約500万件^{※4※5}の
企業名称を表示!



<着信時の画面イメージ>

特長
3

警察庁から提供される
最新の防犯情報を通知

特長
4

電話に出る前、かける前に
知らない番号を検索できる

利用料
無料

まずはアプリをダウンロード!

詐欺対策 タウンページ 検索

※本機能の利用にはダウンロード後の端末設定が必要です。
※ダウンロード、ご利用時に発生する通信料については、
お客様のご負担となります。

設定手順については裏面をご覧ください

※1 詐欺被害に関連して利用された可能性の高い番号 ※2 iPhone(iOS)の要注意番号発信時の遮断は不可 ※3 iOS17以前のiPhoneでは警告表示のみ対応
※4 iタウンページの登録事業者(2025年10月時点) ※5 iPhone(iOS)はOSの仕様上、約40万件 ※画像はイメージです。